

船舶産業デジタルトランスフォーメーション・サプライチェーン最適化検討委員会
成果報告セミナー プログラム

開催日時：2024年2月27日（火）13:30～17:00

開催方式：対面参加：AP新橋 3階 Aルーム（東京都港区新橋 1-12-9 新橋プレイス）

Web参加：Zoom 配信予定

1. 主催者挨拶

(1) 国土交通省 挨拶（海事局 田村船舶産業課長）

※13:30～13:40

2. 成果報告

(1) 調査事業の説明（日本船舶技術研究協会）

※13:40～13:45

(2) 造船－船用工業事業者間のサプライチェーンにおける課題解決のための実証事業

①造船－船用事業者間における船用機器・部品の商流の改善に係る調査研究（日本造船工業会）

※13:45～14:10

②造船－船用事業者間における物流の改善に係る調査研究（三菱造船）

※14:10～14:35

③海上試運転のリモート化の調査研究（川崎重工業）

※14:35～15:00

<休憩 15分>

※15:00～15:15

(3) 造船－船用工業事業者間、造船事業者間における情報の共有と活用のための実証事業

①企業資源計画（ERP）の導入に係る調査研究（JMU）

※15:15～15:40

②部品表（BOM）の導入に係る調査研究（海上技術安全研究所）

※15:40～16:05

③モニタリングフローの構築に係る調査研究（名村造船所）

※16:05～16:30

3. 特別講演（篠田委員長）

※16:30～16:55

造船・船用工業の課題や将来展望、船舶産業のDX推進等に関する提言

4. 閉会（司会者）

※16:55～17:00

（注）プログラム・演題・講演者 については、都合により予告無く変更されることがあります。

AP 新橋



所在地・電話番号

〒105-0004

東京都港区新橋 1-12-9

新橋プレイス 3・4・5 階（旧 A-PLACE 新橋駅前）

Tel : 03-3571-4109

Fax : 03-3572-3109

交通アクセス

＜JR線をご利用の場合＞

「新橋駅」銀座口から徒歩1分

＜東京メトロ銀座線をご利用の場合＞

「新橋駅」5番出口から徒歩1分

＜都営浅草線をご利用の場合＞

「新橋駅」A2出口から徒歩2分

＜都営三田線をご利用の場合＞

「内幸町駅」A2出口から徒歩4分

船舶産業 DX・SC 最適化検討委員会 名簿

委員長	篠田 岳思（国立大学法人 九州大学大学院 工学研究院 海洋システム工学部門 教授）
委員	神林 伸光（有識者）
	青山 和浩（国立大学法人 東京大学大学院 工学系研究科 教授）
	前田 明德（ジャパン マリンユナイテッド株式会社 代表取締役 専務執行役員）
	赤島 博（株式会社大島造船所 常務取締役 船舶営業本部副本部長）
	瀬部 充一（一般社団法人日本造船工業会 専務理事）
	谷川 文章（浅川造船株式会社 執行役員 経営戦略室長）
	西田 浩之（一般社団法人日本中小型造船工業会 常務理事）
	廣瀬 勝（ヤンマーパワーテクノロジー株式会社 取締役 特機事業部長）
	吉田 芳彦（東京計器株式会社 執行役員 船用機器システムカンパニー長）
	澤山 健一（一般社団法人日本船用工業会 専務理事）
	益川 治（株式会社備後バルブ製造所 専務取締役）
	有馬 俊朗（一般財団法人日本海事協会 常務執行役員 開発本部長）
関係官庁	国土交通省 海事局 船舶産業課

部品情報デジタル化検討作業部会 名簿

主査	青山 和浩（国立大学法人 東京大学大学院 工学系研究科 教授）
委員	谷川 文章（浅川造船株式会社 執行役員 経営戦略室長）
	田中 賢一（株式会社大島造船所 設計部 機装設計課 課長）
	松本 直之（川崎重工業株式会社 船舶海洋ディビジョン 技術総括部 商船設計部 設計管理課 基幹職）
	村井 智木（川崎重工業株式会社 船舶海洋ディビジョン 坂出造船工場 プロセスイノベーション部 担当部長）
	長野 元睦（ジャパン マリンユナイテッド株式会社 ICT センター 参与）
	林 創生（株式会社名村造船所 船舶海洋事業部 設計本部 造船設計部 部長）
	酒井 徹（株式会社名村造船所 船舶海洋事業部 生産革新課 課長）
	河野 義則（ヤンマーパワーテクノロジー株式会社 特機事業部 開発部 アプリケーション技術部 部長）
関係官庁	国土交通省 海事局 船舶産業課